

平成23年10月25日
株式会社東急リゾートサービス

夏季節電対策の実施結果について(お知らせ)

当社においては、東日本大震災に端を発する今夏の電力不足への対応として、全国で運営するすべてのリゾート施設において節電対策を実施して参りました。

その結果、7月から9月の3ヶ月間において、下記の通りの実績を得ることができましたので、お知らせ申し上げます。

施設をご利用いただくお客様にはご迷惑をお掛けした場合もございましたが、皆様のご協力に支えられ、企業として社会的な責任を果たすことができました。

この場をお借りして御礼申し上げるとともに、今後も予想される節電対応へのご理解を、引き続き宜しくお願い申し上げます。

記

■夏季節電の実施期間

平成23年7月1日～9月30日

尚、電気事業法に基づく節電対象期間は9月9日で終了となりました。

■電気事業法への対応

法令により、東京電力及び東北電力の管内で契約電力量が500kw/hを超える施設は、最大電力量(デマンド)を昨年夏季のピークから15～10%削減することが義務付けられましたが、当社においては対象となった9施設で、いずれも法令以下の数値への抑制を達成しました。

■当社自主目標への対応

当社では、全国でリゾート施設を運営していることを踏まえ、東日本エリアに限定せず全施設を対象として、電力使用量(合計)を前年比で15%削減する自主目標を設定し、各施設で節電対策に取り組んで参りました。

この結果、上記期間において前年から19.9%の削減を実現し、目標を達成致しました。

■今後の節電対策について

秋季に入り節電対策への社会的な要請はおおむね解消されておりますが、冬季には再び電力不足に陥る危険性が高いことは、すでに様々な形で報道されているところです。

また、従来から取組んでいた二酸化炭素排出抑制等の環境への配慮についても、継続的に推進する必要がございます。

当社ではこのような観点から、今後も企業としての責務を果たすため、お客様に多大なご迷惑をお掛けしないよう留意しつつ、一定の節電対策を継続して参る所存です。皆様におかれましては引き続きご理解・ご協力賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。